



板城西っ子

東広島市立板城西小学校
学校だより
校長 兼島 久美
令和8年9月25日(金)

学校教育目標 夢と志をもち「自分育て」をする子どもの育成
～かかわりあいながら「いいちえ」「いいあせ」「いいところ」で自分を伸ばす子ども～



自分育てに「挑戦する心」前期後半開始

8月26日(水)から、前期後半が始まりました。「おはようございます!」と、元気よく登校してきた子供たち。新しい校舎に子供たちの挨拶の音が響いています。今年の夏休みは、開放プール、平和学習、北広島市との交流会、市内水泳記録会等もあり、子供たちは、知見を広げ、体力を増した有意義な夏休みを過ごすことができました。

8月4日(水)の全校登校日には、北海道北広島市と東広島市の交流事業として、板城西小学校に北広島市から6年生代表児童が訪問しました。全校紹介の後、平和学習に共に取り組み、高学年との学習では、「子ども大使」としてお互いの市や学校を紹介するなど、交流を深めることができました。夏休み後半には、本校からも6年生の代表児童が、「子ども大使」として北海道北広島市へ訪問しました。東広島市の代表として、北広島市の大人や子供たちに東広島市の様子や本校の取組を立派に説明することができました。

また、全校登校日と同日8月4日(水)、市内水泳記録会が黒瀬屋内プールで行われました。本校からは、4名の児童が参加し、自己ベストを更新しようと一生懸命に泳ぎました。市の大会という大舞台に緊張しながらも、一人ひとりが練習の成果を発揮することができました。また、強化練習に積極的に参加し、自己記録を更新しようと頑張った子供たちもいました。

様々な経験をして一段とたくましくなった子供たち。今年の夏は、本校の学校目標である「自分育て」に向け、「いいあせ(チャレンジ精神)(粘り強く最後まで頑張る姿)」が目立っていました。素晴らしいです。一人一人が夏休みを有意義に過ごし、全員が元気に登校したことが、何よりも嬉しく、夏休み中のご家庭、地域の皆様が子供たちを見守ってくださったおかげと感謝しております。ありがとうございました。

前期後半も引き続き、日々の授業、行事等への取組の中で、一人一人の挑戦を支え、確かな力となるよう一緒に頑張っていきます。今後ともご家庭や地域の皆様のご支援をお願いいたします。



「北広島市との交流会」



「市内水泳記録会」



「新校舎たんけん」



広くなった校庭で「いいあせ」をかき、思いっきり遊ぶ子供たち

丸津商店様、ありがとうございました。

地域の丸津商店様から、熱中症予防対策として「水泳マット」と「大型ミスト」を板城西小学校に寄贈していただきました。有意義に活用させていただき、マットは、水泳学習時に暑さから身を守り安全に学習できるようにプール回り全面に敷かせていただきました。また、ミストは、登校時や体育、休憩時に子供たちが冷気を浴びて大変喜んでます。今年の夏は酷暑でしたが、おかげさまで子供たちが安全に過ごすことができました。ありがとうございました。



参観日・懇談会ありがとうございました

9月16日(水)参観日を行いました。子供たちが新校舎で学習に一生懸命向き合う姿をみていただきました。参観後の学級懇談会では、子供たちの生活の様子について交流を行いました。子供たちの健康や学力について、質の良い睡眠が必要であることや、朝食の重要性、生活リズムづくりや SNS の危険性等、学校や家庭で困っていること等、話し合うことができました。今後も、保健指導や生活アンケートを通して、子供たちに正しい知識を身に付けていきます。ご家庭においても、声掛け等よろしくお願いします。

学びの姿を支えるのは、健康な体であること。睡眠(児童は9～10時間)と朝ご飯が大事です。



頑張った「自分育て～野外活動での学び～」

9月10日(木)11日(金)、呉市にある「野呂高原ロッジ」で5年生が野外活動を行いました。天候が心配され、星空観察会が一部変更となりましたが、一泊二日無事実施することができました。この学習では「自主性・責任感・協力」を目標にしていました。活動前・活動中・活動後も、自分の役割を進んで果たそうとする姿、友達と声を掛け合いながら協力している姿、きまりを守り礼儀正しく行動する姿がたくさん見られました。わずか二日間でしたが、野外活動から帰ってきた5年生は、一回りも二回りも成長し、たくましくなったように感じます。野外活動で身に付けた力を今後の学校生活で発揮してくれることを期待しています。



本物体験 見て聞いて楽しかったよ「全校社会見学」

9月1日(火)に全校で社会見学に行きました。新来島どっくで進水式を見学、中央エコパークでごみ処理見学を行いました。本物を見たり本物に触れたりする経験は、子供たちの心を揺さぶります。「自分より何百倍も大きな船に圧倒され、造船業が東広島にあることに感激する子供」「ごみ処理クレーンを見て、自分達が出すゴミを減らそうと決心する子供」「集団で仲良く過ごし、縦割り班で楽しく昼食を食べ、公園でしっかり遊ぶ」など、どれもが素敵な学びでした。



本物体験 知の楽しさ「はじめてビジュツカン」「科学の芽講座」

4年生が、9月3日(木)「はじめてビジュツカン」で東広島美術館の見学、9月11日(金)「科学の芽 育成講座」で広島国際大学 上月具孝(ともあき)先生から「手作りロケットをとばそう」についての学習を行いました。どちらも、子供たちは、本物に触れながら、美術館の知恵と芸術性に魅せられ、科学の不思議に驚き、喜々として試行錯誤する姿がありました。4年生は、活動を通して、自然現象の不思議に気付き、知らず知らずのうちに科学の道に引き込まれていったようです。今年、科学の芽講座は、3年生、5年生、6年生も違ったテーマで行う予定です。今後も、本物に触れる豊かな体験を通して、「学ぶことは面白い!」と思える学習の充実と確かな学力につなげていきます。



「はじめてビジュツカン」

「科学の芽 育成講座」

お知らせ『教育相談窓口』について

板城西小学校には、さまざまな相談窓口があります。お子様のことや子育ての悩み等、気になることやご心配なことがおありの時は、遠慮なく板城西小学校にご連絡ください。関係教職員やスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、心のサポーターが話を伺い、一緒に考えます。各相談日は、下校時刻予定の学校行事でお知らせしています。相談を希望される方は学校へ連絡をお願い致します。日程調整をします。 **板城西小学校 0823-82-2149(教頭まで)**

【スクールカウンセラー(SC)】片山 範子(かたやま のりこ)先生(毎月1回)

※中学校でのカウンセリングも可能です。

【スクールソーシャルワーカー(SSW)】谷川 尚子(たにがわ なおこ)先生(毎月1回)

【心のサポーター】牧野 健宏(まきの たけひろ)先生(毎月2回 水曜日)